



ききょう便り

H19新年号（第8号）



新年おめでとうございます。年頭にあたり職員としての自覚の一端を述べて挨拶に代えさせていただきます。

ききょうの里 施設長 諏訪 光生

◇人生の目的は「自他共の幸福を築くこと」である。故に、我が法人の目標は、「利用者の幸せ」である。「幸せ」すなわち「幸福」とは、如何なる生命状態をいうのであろうか。古今の哲人が残した言葉を借りるならば「幸福」とは、高度な価値観に立脚して人生に不安や迷いがなく、生活を楽しみきっている状態、と捉えることができる。それでは、利用者の方々に「幸せ」になっていただくためにはどうすればよいのか。本来、自分とその周囲の環境とは一体不二の関係にあるが故に、職員が幸せでなければ利用者の方々も幸せとはならないことを知らなければならない。そして、職員一人ひとりが他人の幸せのために心労を尽くせば、必ず自分も幸せになることができるという「道理」を確信し誠実に接していけば、自己の生命に元々内在する歓喜の心が躍動してくるはずである。その爽快な満々たる生命力で他の人々を巻き込んでいくのである。この実践以外に利用者の方々を幸せにすることは絶対にできない。我が法人の職員は、このことを念頭におき、利用者の方々にとって最良の環境となれるよう人格を磨き人間性の向上に努めてまいりたい。その上で専門知識の習得に努め、質の高い介護を目指していきたいと考えている。

ききょうデイサービスセンター



明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。

今年は比較的暖かかったので皆様お元気で新年を迎えられたことと思います。

昨年十二月からノロウイルスが全国で猛威をふるい、多くの施設・病院で影響を受けています。当施設においては、特別養護老人ホームの方に感染者が出ましたが、デイサービスセンターは今のところ無事に経過しており、毎日予防策として消毒を実施しております。

本年は新たな気持ちで“質の高い良質のサービス”をめざし、利用者様に喜んでいただけるよう、職員一丸となって取り組む所存でありますので一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。
(デイ 在塚)



桜ヶ丘保育園のみなさん

慰問



ゆまた南保育園のみなさん



横塚保育園のみなさん



パッチワークの
クリスマスツリー

作品展



布で作った「とうがらし」の飾り物



絵手紙



ききょうの里



新年あけましておめでとうございます。

今年のお正月は暖かく過ごせたかと思えます。

ききょうの里でも、お正月はお重におせちを盛り付け召し上がっていただき、職員共々よい年である事を祈りました。

当施設では、相談員2名、看護職員3名、介護職員23名のシフト制勤務で、利用者様の生活のお手伝いをさせていただいています。

日頃から利用者様には心身の忍耐強さ、人との係わり合い、思いやりなど教えられることが多く、ほっとした表情や笑顔に私たちは元気をもらい頑張る事ができます。利用者様が喜んでくれる事を少しでも多く探し、利用者様に負けない思いやりの気持ちを持って接したいと思えます。私たちが今豊かに暮らせるのは、つらい時代をくぐり抜け一生懸命働いたご高齢者のおかげである事を忘れず、感謝し尊敬の心を持って、利用者様が今年も楽しく過ごせるよう努力していきたいと思えます。

ご家族から、家ではどのように過ごされたか、好きな食べ物、好んでいた話、またこれからどのような処遇を望まれるかなど皆様の願いも含めお聞かせいただければ嬉しく思います。

(ききょうの里 佐藤)

年末の風景



秋塚そば組合の皆様「そば打ち」



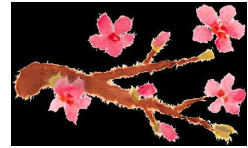
クリスマス忘年会



ご家族の皆様と一緒に「餅つき」



ユニット



新年明けましておめでとうございます。

昨年はユニット一年目ということであり、職員一同が不慣れながらも一生懸命頑張って参りました。ご家族の皆様には行事等色々のご協力を賜りありがとうございました。

今年は「利用者様が過ごしやすい環境作り」と「ご家族とのふれあいの場を増やす」をテーマにして一年間業務に励みたいと思います。

ご家族の皆様には、ご協力をお願いすることもあるかと思いますが、今年も一年間よろしく願いいたします。
(ユニット 小林)

手作りのクリスマスケーキ



職員による劇
「おおきなかぶ」

干支「亥」のはいえ



今後の予定

デイサービス

- 1月 新年会（祝膳）
- 2月 節分（豆まき）
お楽しみ演芸会
- 3月 誕生会
ビンゴゲーム大会



ききょうの里・ユニット

- 2月 節分（豆まき）
- 3月 雛祭り



編集後記

世間では、ノロウィルスが深刻な問題になっていますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか？

ご家庭でできるノロウィルス対策は、調理の過程で、85℃以上で1分間加熱することが有効です。

次に、ご家族が感染してしまった場合には二次感染予防として、塩素系漂白剤を薄めて拭き取ることも有効です。

とにかく、二次感染しないためには、普段から手洗いとうがいをすることが、最も有効的な手段と言えます。

これから暦のうえでも「大寒」となり寒い日が続きますが、皆様におかれましては、お体に気をつけてお過ごし下さい。

今年も、より充実した内容の「ききょう便り」を発行出来ますよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。